Ⅲ　社会人入試

Ⅲ-１：出願資格

※社会人として研究科において専門知識の修得と専門的研究を希望する者で，次の各号のいずれかに該当するもの

⑴　大学を卒業した者
⑵　学校教育法（昭和２２年法律第２６号）第１０４条第７項の規定により学士の学位を授与された者
⑶　外国において学校教育における１６年の課程を修了した者
⑷　外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における１６年の課程を修了した者
⑸　我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における１６年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
⑹　外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について，当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において，修業年限が３年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により，学士の学位に相当する学位を授与された者
⑺　専修学校の専門課程（修業年限が４年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）又は専攻科（当該専攻科を置く専修学校の特定専門課程（学校教育法第１２５条の２第１項に規定する特定専門課程をいう。）における教育との連続性に配慮した教育課程を編成していることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
⑻　文部科学大臣の指定した者（昭和２８年文部省告示第５号参照）
⑼　学校教育法第１０２条第２項の規定により他の研究科に入学した者で，大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
⑽　大学院において，個別の入学資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，２０２７年３月までに２４歳に達しているもの

※社会人とは以下に該当する方とします。

「Ⅲ-１：出願資格」⑴～⑼については，該当する出願資格を得てから入学時に２年以上経過している者。
「Ⅲ-１：出願資格」⑽については，官公庁・学校・企業等に勤務したことがあり，入学時に２年以上の職歴がある者。

（注１）　「Ⅲ-１：出願資格」⑶に該当する「外国において学校教育における１６年の課程を修了した者」とは，外国において正規の学校教育における１６年の課程を修了した者です。
　なお，大学卒業までに１６年を要する国で修学した者が，飛び級している場合は，１６年目の課程を修了していれば，２２歳未満であっても上記に該当します。

（注２）　「Ⅲ-１：出願資格」⑼に該当する「学校教育法第１０２条第２項の規定により他の研究科に入学した者で，大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの」とは，他の研究科へ飛び入学により入学した学生が本研究科へ入学を希望する場合で，「Ⅴ　各入試共通事項」の「３　出願手続　（５）出願に必要な書類等」に記載の「⑮　他研究科での在学期間証明書」を提出できる者です。

（注３）　「Ⅲ-１：出願資格」⑽に該当する「大学院において，個別の入学資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者」とは，出願資格の審査として，書類審査の後に学力検査（筆記試験，口頭試問）及び面接を行い，出願資格を認めた者です。
　ただし，提出書類等により，個人の能力の確認ができる場合は，筆記試験は免除することがあります。

（注４）　「Ⅲ-１：出願資格」⑽により出願する場合は，出願に先立ち入学資格審査を行いますので，「Ⅴ　各入試共通事項」の「１　個別の入学資格審査」により，期限内に入学資格審査の申請を行ってください。

Ⅲ-２：入学者選抜方法等

入学者の選抜は，●及び○の試験科目の結果を総合して行います。
試験科目及び日時の詳細は，「Ⅲ-３：試験当日の日程」の表を参照してください。
試験場は受験票を送付する際に通知します。

学位プログラム	コース	書類審査	筆記試験		口頭試問（※２）
			専門科目	外国語科目（※１）	
数理情報科学	数理科学	●			●
	物理科学				
	数理データ科学				
	計算機科学				
	情報通信システム学				
機械システム 都市創成科学	知能機械システム学	●			●
	先端機械学				
	都市環境創成学				
地球環境生命科学	生物科学	●	●	○	●
	地球科学				
	惑星物質科学	●			●
	地域環境学	●	●	○	●
	環境生態学	●	●		●
	農芸化学				
	植物ストレス科学	●	●	○	●
	応用植物科学	●	●		●
	応用動物科学	●	●	○	●

（※１）○の外国語科目は筆記試験を実施せず，英語能力試験の成績を利用します。
（※２）口頭試問は，各コース等における基礎学力，入学志願者の業績及び希望研究計画について行います。

Ⅲ-３：試験当日の日程

数理情報科学学位プログラム

コース	２０２６年１２月２５日（金）
	口頭試問
数理科学	14:00～
物理科学	14:00～
数理データ科学	13:30～ 「入学後の研究計画」の内容に関する口頭試問を行います。なお，必要に応じて口頭試問の中で，志望分野の基礎学力に関する試問を行います。
計算機科学	14:00～
情報通信システム学	14:00～

機械システム都市創成科学学位プログラム

コース	２０２６年１２月２５日（金）
	口頭試問
知能機械システム学	13:00～
先端機械学	13:00～
都市環境創成学	13:30～

Ⅲ-３：試験当日の日程

地球環境生命科学学位プログラム

<table>
<tr><td rowspan="2">コース</td><td colspan="2">２０２６年１２月２５日（金）</td></tr>
<tr><td>専門科目</td><td>口頭試問</td></tr>
<tr><td>生物科学</td><td>9:00～10:30
志望する教育研究分野に関連した小論文</td><td>13:00～</td></tr>
<tr><td>地球科学</td><td>9:00～10:30
志望する教育研究分野に関連した小論文</td><td>13:00～</td></tr>
<tr><td>惑星物質科学</td><td></td><td>9:30～
口頭試問は，オンラインにより実施するため，来学不要です。詳細については，受験票送付時にお知らせします。</td></tr>
<tr><td>地域環境学</td><td>10:00～11:30
共通科目及び選択科目を課します。共通科目は環境問題に関する設問とし，全ての受験者に解答を求めます。
選択科目は，指定科目群に関連する設問とし，受験者は志望する研究指導教員が指定する科目群を１つ選択して解答してください。
<table><tr><td colspan="2">指定科目群</td></tr><tr><td>A</td><td>水生動物学，植生管理学，土壌物理学，生産基盤管理学，農村計画学，測量学</td></tr><tr><td>B</td><td>水理学，水資源利用学，流域水文学，水文環境管理学，構造力学，土質力学</td></tr><tr><td>C</td><td>土壌科学概論，土壌の物質移動学，土質力学，廃棄物マネジメント，環境影響評価学</td></tr></table></td><td>13:00～</td></tr>
</table>

Ⅲ-３：試験当日の日程

地球環境生命科学学位プログラム

コース	２０２６年１２月２５日（金）	
	専門科目	口頭試問
環境生態学	10:00～12:00 森林生態学，水系保全学，昆虫学，生物生産システム工学，資源管理学，食料環境政策学，国際農村開発学のうちから志望する教育研究分野が指定する１科目を選択してください。	13:30～
農芸化学	10:00～12:00 岡山大学農学部卒業者は，①～④の４科目全てを解答してください。 ①農芸化学基礎（有機化学基礎，生物化学基礎，応用微生物学基礎） ② 有機化学 ③ 生物化学 ④ 応用微生物学 上記以外の受験者は，次の3科目を解答してください。 ・必須科目：上記①の１科目 ・選択科目：上記②～④のうち１科目 ・選択科目：志望する教育研究分野の小論文の１科目	13:30～
植物ストレス科学	10:00～12:00 植物遺伝生理解析学，情報伝達機構解析学，植物ストレス制御学，植物分子生理学，植物分子動態学，ウイルス分子生物学，植物-病原菌相互作用学，植物-昆虫相互作用学，植物環境微生物学，植物多様性解析学，植物ゲノム解析学，統合ゲノム育種学のうちから志望する教育研究分野が指定する１科目を選択してください。	13:30～
応用植物科学	10:00～12:00 植物病理学，遺伝子工学，作物遺伝育種学，園芸利用学，作物生産学，果樹園芸学，野菜花卉園芸学，作物学のうちから志望する教育研究分野が指定する１科目を選択してください。	13:30～
応用動物科学	10:00～12:00 家畜繁殖学，動物発生工学，動物生理学，動物育種学，動物遺伝学，動物栄養学，動物応用微生物学，生殖補助医療学のうちから志望する教育研究分野が指定する１科目を選択してください。	13:30～